



©Mitsuaki Iwago

岩合光昭 写真展

# PANTANAL

パンタナール 清流がつむぐ動物たちの大湿原

2022年6月4日(土)～7月10日(日)

東京都写真美術館 地下1階展示室 恵比寿ガーデンプレイス内

開館時間 10:00～18:00(木・金曜日は20:00まで) \*入館は閉館の30分前まで

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般 800円、学生 640円、中高生・65歳以上 400円

\*小学生以下、都内在住・在学の中学生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者(2名様まで)は無料  
\*本展はオンラインによる日時指定予約を推奨いたします

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館  
企画制作 クレヴィス

TOP MUSEUM

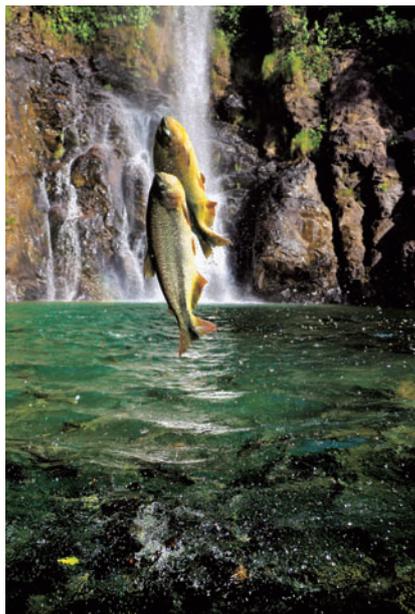
パンタナールに生まれ、  
パンタナールに育ち、  
パンタナールに還る。



スマレコンゴウインコ

南米大陸中央部に位置する世界最大級の熱帯湿地、パンタナール。大部分はブラジルに広がり、一部がボリビアとパラグアイにまたがる。そのスケールは日本の本州の広さに匹敵し、ブラジル側の大半が「パンタナール保全地域」として世界遺産に登録されている。そして雨季と乾季でドラマチックな変化を見せるこの世界でも希有な大湿原は、多彩な野生動物が息づく世界屈指の生命の宝庫だ。

世界的に著名な動物写真家・岩合光昭が、ジャガー、カピバラ、パラグアイカイマンをはじめ、多種多様な生き物たちの生態に肉薄。2mを超える大サイズを含む、迫力ある約100点の作品により、清流がつむぐ生命の輝きを伝える。



ピラブタンガ



カピバラとウシタイランチョウ



パラグアイカイマン



フサオマキザル

©Mitsuaki Iwago



マザマジカ

岩合光昭 Mitsuaki Iwago

1950年東京生まれ、動物写真家。野生動物の息吹を感じるその写真は、世界的に高く評価されている。半世紀以上続けているネコの撮影にも力を入れ、2012年、NHK BSプレミアム「岩合光昭の世界ネコ歩き」が放送開始。『どうぶつ家族』『ネコライオン』『かびばら』『こねこ』『パンタナール』『虎』他、著書多数。2019年「ねことじいちゃん」、2021年「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き あるがままに、水と大地のネコ家族」で映画監督をつとめる。岩合光昭 オフィシャルサイト <https://iwago.jp/>



©Machi Iwago

岩合光昭 スペシャルトーク

開催日程：6月25日(土)

開催時間：①11:00～

②14:00～

詳細は決定次第、東京都写真美術館ホームページでお知らせいたします。

事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。

東京都写真美術館  
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内  
TEL 03-3280-0099 www.topmuseum.jp  
JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。当館には駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。